



第5次和泉市総合計画 これまでの主な取組

令和6年9月



ココロ
トリコ
イズミ

目次

01 こども医療費助成の拡充

02 施設一体型義務教育学校（小中一貫校）の整備

03 高齢者おでかけ支援チケット

04 駅周辺の利便性向上

05 奨学金返還支援制度

06 宿泊事業者への補助金

07 和泉市立総合医療センター開設

08 消防本部 中央消防署整備

09 手話言語・コミュニケーション促進条例の制定

10 市営住宅の整備（和泉中央住宅）

11 庁舎整備事業

まちづくりの目標 1 子どもたちの笑顔があふれ、健康で文化的な、人にやさしいまち

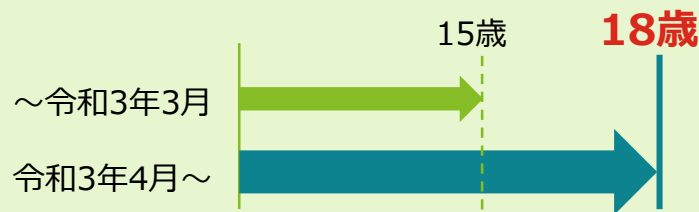
重点施策 2 子どもたちの健やかな発育の支援



01 こども医療費助成の拡充

こども医療費助成の対象年齢を年度末年齢18 歳まで拡充しました

【対象者拡充イメージ】



対象者拡充により、高校生までがこども医療費助成の対象となりました

事業名等

こども医療費助成拡充事業

目的

- 子どもの健やかな成長と子育て世帯の経済的負担の軽減により、児童福祉の向上を図る

事業の概要

- こども医療費助成制度とは、健康保険証などを使って病院などにかかったときの保険適用の医療費の一部を公費で負担する制度です。
- 令和2年度までは、助成の対象者は15歳までのこどもとなっていました、令和3年度から、対象者を18歳までのこどもに拡充しました。



02 施設一体型義務教育学校（小中一貫校）の整備

和泉市に住む子どもたちの学力向上と豊かな心の育成をめざし、施設一体型義務教育学校（小中一貫校）の整備を進めています

事業名等

南松尾はつが野学園整備事業
榎尾学園整備事業

目的

- 義務教育9年間を見通した指導を行い、確かな学力を身に付けた心豊かな子どもの育成をめざし、施設一体型義務教育学校（小中一貫校）を整備する

【南松尾はつが野学園】

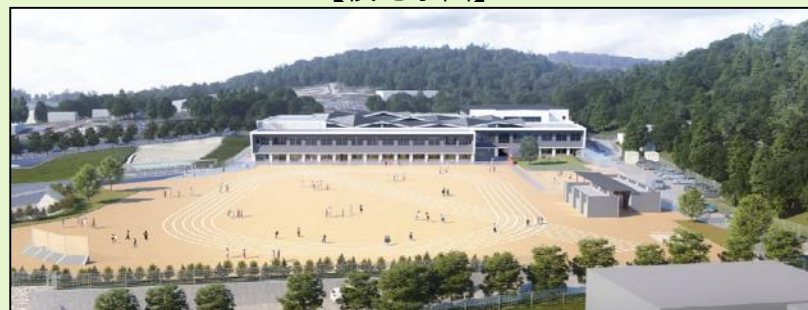


平成29年に、南松尾はつが野学園を開校し、4年・3年・2年の学年区切りによる学校教育を行っています

事業の概要

- 和泉市内で初の施設一体型義務教育学校（小中一貫校）である南松尾はつが野学園を平成29年に開校しました。
- また、和泉市内で2校目の一体型小中一貫校である榎尾学園の整備を進めており、令和7年4月の開校に向け、建設工事を進めています。

【榎尾学園】



令和7年4月の開校に向け、榎尾学園の建設を進めています

03 高齢者おでかけ支援チケット

高齢者の健康づくりや公共交通の利便性向上に資するため、75歳以上の高齢者に3,000円分の「おでかけ支援チケット」を配布しています

事業名等

高齢者おでかけ支援事業

目的

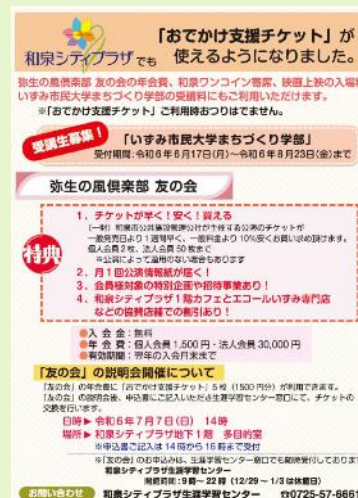
- タクシーやバスの利用料金の助成により、**高齢者の積極的な社会参加、健康づくり及びおでかけの促進**をめざす

事業の概要

- 75歳以上の高齢者を対象に、タクシーやバスなどの公共交通機関で利用できる、**3,000円分の「おでかけ支援チケット」**を配布しています。
- 令和6年度からはデマンド型乗り合いバス「**チョイソコ和泉**」や、「**和泉シティプラザ**」でも利用できるようになるなど、利用の幅を広げています。



【チョイソコ和泉】



バスやタクシーだけでなく、寄席の講演や映画上映の入場料にも使えるようになりました。詳しい利用方法はここから。

クリック

04 駅周辺の利便性向上

和泉中央駅周辺や北信太駅前整備により、便利で安全なまちづくりを進めています

事業名等

和泉中央駅周辺整備事業
北信太駅前整備事業

目的

- 駅周辺の交差点改良や道路整備により、駅回りの渋滞対策やアクセス向上、バリアフリー化をめざす

事業の概要

- 令和3年に、和泉中央駅周辺の渋滞対策として交差点改良を行ったほか、駅利用者の安全確保のための駅前広場の改修を行いました
- 平成31年に、「使いやすく住みやすい和泉市北の玄関口のまちづくり」をコンセプトに北信太駅前整備基本計画を策定し、駅前整備を進めています。

【和泉中央駅周辺】

バスターミナル



一般車乗降場



↑一般車両とバスの乗降場所を分けるなど駅利用者の安全性を確保するため、駅前広場の改修に取り組みました。

【北信太駅前】



←北信太駅へのアクセスを円滑にする道路整備のほか、バリアフリーに配慮した駅前広場整備に取り組みます。

※本イメージパースは計画案であり、今後、関係各機関との協議により変更となります。

まちづくりの目標 2 まちの個性を伸ばし、新たな魅力と賑わいが創出されるまち

重点施策22 安定した雇用の創出と次代の担い手の育成



05 奨学金返還支援制度

和泉市に定住・就職する学生等に対し、最大72万円の奨学金の返還を補助します

事業名等

奨学金返還支援制度

目的

- 奨学金の返済補助により、和泉市内企業の若者人材の確保や和泉市への定住促進を図る

事業の概要

- 奨学金を借りている30歳未満の若者に対し、和泉市への居住、和泉市内の企業への就職を条件に、最大72万円の奨学金の返済の補助を行っています。
- 令和2年度から、補助の対象者を高校卒業者まで拡充しました。

【制度説明パンフレット】



奨学金返還支援制度
に関する詳しい内容はこちら

クリック

06 宿泊事業者への補助金

ホテル・旅館事業者への優遇制度により、和泉市への立地を促し、まちの活性化に取り組んでいます

事業名等

ホテル・旅館事業者補助事業

目的

- まちの賑わい創出と都市機能の充実により、市内経済の活性化と市民福祉の向上をめざす

【ルートイン大阪和泉-岸和田和泉インター】



【ルートイン大阪和泉府中】



事業の概要

- 平成27年に「和泉市ホテル・旅館の誘致に関する条例」が可決され、ホテル・旅館事業者の和泉市への立地の支援を始めました。
- 現在、本支援により、ルートイン大阪和泉-岸和田和泉インター、ルートイン大阪和泉府中の立地に成功し、ビジネスの拠点として活用されているほか、大阪・関西万博の開催が目前に迫っている中、市内観光の拠点としての役割も期待されています。

07 和泉市立総合医療センター開設

医師不足、施設の老朽化、慢性的な赤字という3つの課題を抱えていた和泉市立病院に指定管理者制度を導入し、平成30年度に和泉市立総合医療センターを開設しました

事業名等

和泉市病院事業の改革

目的

- 新病院の開設により、市民から信頼される病院づくりを推進し、地域医療の充実に寄与する

事業の概要

- 平成30年度に和泉市立総合医療センターを開設し、救急医療の再開、施設の老朽化の解消、慢性的な赤字体質からの脱却を図ることができました。
- 令和6年3月には和泉市立総合医療センター経営強化プランを策定し、さらなる市民の医療サービス向上に取り組んでいます。

【和泉市立総合医療センター】



○ 収支の推移

(単位：百万円)

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
▲2,114	▲335	▲207	▲4	40	1,154	818	2,217	2,553	2,172	—

↑指定管理者制度の導入、新病院の開設により、和泉市病院事業の慢性的な赤字体質から脱却することができました

出所：和泉市立総合医療センター経営強化プラン

08 消防本部・中央消防署整備

令和2年度に中央消防署を開設し、市内の消防体制の充実・強化を行いました。消防本部・消防署の移転・建て替えを行います（令和6年12月予定）

事業名等

消防本部・消防署、中央消防署
整備事業

目的

- 災害活動拠点としての機能を備えるとともに、迅速な市内各地の消防・救急活動現場へのアクセスを実現する

事業の概要

- 令和2年、中・南部地域の防災力強化を図るため、中央消防署を開署しました。
- 消防体制の充実強化として、令和6年12月の開庁をめざし、旧市立病院跡地に消防本部の移転・建て替え工事を進めているほか、堺市との通信指令業務の共同運用もスタートさせます。

【消防本部・消防署、中央消防署】



09 手話言語・コミュニケーション促進条例の制定

和泉市手話言語の理解及び普及並びに豊かなコミュニケーションの促進に関する条例を制定しました

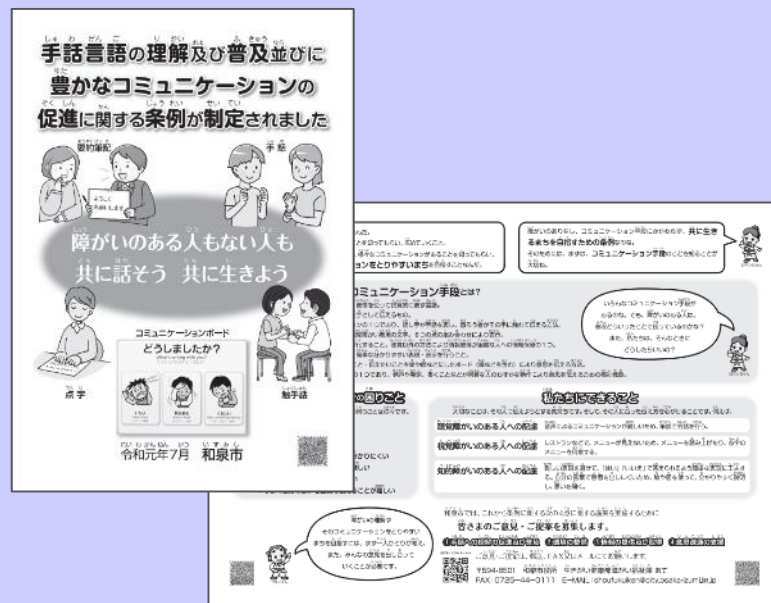
事業名等

手話言語・コミュニケーション促進条例の制定

目的

- 手話が言語であることを理解し、手話の普及をめざすとともに、障がい特性に応じたコミュニケーション手段を利用しやすい環境の整備を行う

【手話言語・コミュニケーション促進条例リーフレット】



事業の概要

- 平成31年3月に、障がい特性に応じた多様なコミュニケーション手段についての理解促進のため、条例を制定しました。
- 令和元年7月には条例の周知のためのリーフレットを発行し、市民の皆様へ手話など障がい特性に応じた多様なコミュニケーション手段の理解促進・普及を行っています

手話言語・コミュニケーション促進
条例に関する詳しい内容はこちら

クリック

10 市営住宅の整備（和泉中央住宅）

老朽化が著しい市営住宅の集約建て替えを行い、今後の施設維持管理等の費用削減と魅力あるまちづくりに取り組みました

事業名等

市営住宅の集約建て替え

目的

- 老朽化していた市営住宅の集約建て替えにより、公共施設の適正配置を図り、魅力あるまちづくりをめざす

事業の概要

- 市営の木造住宅は、主に昭和20年代から30年代にかけて整備された住宅で、既に耐用年数を超過していたことから和泉中央住宅へ集約建て替えしました。
- 複数の市営住宅を集約することや、管理戸数ではなく入居戸数分の建設としたことにより、将来の維持管理コストを削減しました。

【和泉中央住宅】



↑旧唐国住宅、横山住宅、松尾寺住宅、春木住宅、池上住宅、伯太第二改造住宅の6つの市営住宅を1つの和泉中央住宅に集約しました

11 庁舎整備事業

令和3年度に市役所新庁舎棟が竣工、令和4年12月に飲食物販棟、立体駐車場、イズミ広場等が完成し、令和5年1月にグランドオープンしました

事業名等

庁舎整備事業

目的

- 新庁舎整備事業により、安全安心を支える庁舎、利便性の高い庁舎、環境にやさしい庁舎をコンセプトに整備する。

事業の概要

- 令和3年度に、災害時の防災拠点として活用でき、省エネルギーにも配慮した市役所新庁舎棟が完成しました。
- 令和4年12月に飲食物販棟、立体駐車場、イズミ広場等を整備し、誰もが利用しやすい市役所新庁舎が令和5年1月にグランドオープンを迎えました。

【市役所新庁舎】



【飲食物販棟（イズミテラス）】

